

熊本県支部設立30周年記念大会・九州ブロック大会

2015年4月19日(日)・熊本市総合体育館にて開催

設立30周年記念 熊本県支部大会・九州ブロック大会は、楊進理事長、楊崇先生、北海道・石川・埼玉・東京・広島の各支部長、奈良県支部理事、東京・大阪・太極学院の皆様、九州各県支部長及び一般参加者の方々をお招し、県内参加者合せて総勢1500人が一同に集まり、熊本市総合体育館大体育室で開催されました。また、師範審査会も行われました。

県外参加者のために熊本国際観光コンベンション協会より看板の設置、日本健康太極拳協会 楊進理事長と楊慧先生より生花をいただきました。



プログラム

NPO法人日本健康太極拳協会 熊本県支部設立30周年記念大会 九州ブロック大会 プログラム	
第一部 開会行事	一、開会宣言 二、熊本県支部長挨拶 三、本部理事挨拶 四、日本健康太極拳協会理事長挨拶 五、来賓・他県支部長 紹介
第二部 不老春フレッセント	本くまモン登場!! 比音でくまモン体操
第三部 準備運動(練功十八法)	立禅・甩手・八段錦
第四部 師範審査	寿太極拳(80才以上の方による不老拳)
第五部 全員演舞	一、楊名時24式太極拳(県内2組) 二、楊名時24式太極拳(来賓・各県支部長・本部理事・県外一般参加者) 三、百花拳 四、エニ-3タイチ&対面太極拳(不老拳・百花拳)
第六部 お祝演舞	楊式規定40式(熊本県内外有志) 24式簡化太極健身鞭杆 肥後鞭杆隊・県外参加者 太極功夫扇
第七部 老師表演	楊進理事長 楊崇先生
第八部 エニ-3タイチ(全員)	
第九部 五禽戲(全員)	
第十部 閉会	

第 1 部 ： 開会行事

上田副支部長の進行で牟田副支部長により
開会が宣言されました。

丸山支部長挨拶

「熊本県支部は、お陰さまで支部設立 30 周年を迎える事が
できました。

楊進理事長をはじめ、県内もとより全国各地から 1500 名の
方々が、お祝いに駆けつけて下さり、心より感謝申し上げます。

初代支部長松川先生、二代目支部長荒木先生の対極拳に対する
情熱を忘れることなく、次の目標に向かって進んでまいります。

「心を合わせ」楽しみましょう。



荒木本部理事挨拶

「熊本県支部創立 30 周年、九州ブロック大会開催おめでとう
ございます。

熊本県支部は、丸山支部長をはじめ副支部長、事務局長、役員
および 70 名を越すスタッフが 1 年以上をかけてこの大会を準備
してきました。

私は太極拳を続けてきたお蔭で身体も元気ですし、まだまだ仕事
も出来ます。この太極拳の良さを多くの人に伝え、健康長寿に役
立たせていきたいと思います。

本日は、九州はもちろん、全国各地からのお客様をお迎えしてい
ます。一日楽しみましょう。」

日本健康太極拳協会 楊 進 理事長挨拶

「你好！本日はお招きいただきありがとうございます。
5年前の大会では 1,000 人ぐらいで、今日は 1,500 人という
ことで九州ブロックが熊本を中心に増々さかんになっています。
皆さん元気で過ごして下さい。謝々！」



来賓・各支部長紹介

丸山支部長より、本大会参加の来賓及び各支部長の紹介がありました。



サプライズ！ くまモン登場

県外からの参加者への“おもてなし企画”でくまモン登場となりました。



「くまモン体操」終了後は、来賓、役員
県内・県外参加者と記念写真撮影して
楽しい思い出を残すことができました。

参加者全員で「くまモン体操」を踊り、
楽しい時間を過ごすことができました。



第 2 部 : 不老春プレゼント

恒例となった不老春プレゼント(80歳以上)は、143 名の方々に熊本県支部の層の厚さと元気で太極拳に励んでおられることに勇気づけられました。プレゼンターとして楊進理事長、楊崇先生、丸山支部長、荒木本部理事、県支部役員より記念品の贈呈がありました。



お礼の言葉 田中 曠海 様

「記念すべきこの30周年記念大会において表彰できたことは、私たちにとって何よりの思い出となります。現在、4回目の成人式を迎えることができたことは、大変名誉なことであるととともに100才を目指して頑張ります。(館内大拍手) 今後、益々の発展をお祈り申し上げお礼の言葉といたします。」

第 3 部 : 準備運動・立禅・用手・八段錦

東事務局長のリードによる準備運動「練功十八法」



荒木本部理事のリードの「八段錦」は全員、中国語で唱和したことが大きな反響を呼びました。



また、不老春対象の方々による「寿太極拳」演舞と記念品の贈呈がありました。



第 4 部 ： 師 範 審 査

昇段審査は、師範審査が実施され、20 名の方が受審されました。
緊張の空気の中で審査が終了し、楊進理事長より講評があり“全員合格”をいただきました。



第 5 部：全 員 演 舞

県内中央地域参加者による演舞



城北・県南地域参加者による24式の演舞



県外参加者による演舞



県内外、指導員以上による百花拳(三重の輪)の演舞



県内外講師、支部長、支部役員により、「Any3Taichi と対面太極拳」(中央の円：Any3Taichi、
両側：不老拳・百花拳)の組合せで演舞されました。



第 6 部： お 祝 い 演 舞

楊進理事長、楊崇先生、県内外有志と肥後鞭杆隊による「楊式 40 式」や「24 式簡化太極鞭杆」県内有志による「太極功夫扇」の演舞



第 7 部： 老師表演

楊進理事長、楊崇先生による鞭杆進退八法、楊崇先生の形意鞭杆はスピードと力強い華麗な演舞で、観客を魅了しました。



第 8 部： エニー 3 タイチ

参加者全員によるエニー 3 タイチ



第 9 部 : 五 禽 戯

荒木本部理事のリードによる五禽戯は、大体育室を埋めつくした参加者で大いに盛りました。



第 10 部 : 閉会のあいさつ

永田弘子理事による閉めの挨拶

「本日は、1500名の皆様に参加いただいたことは、私にとって喜びと感動でした。これから10年を一区切りとしてこのような盛大な大会ができますように皆様も”同心協力”のもと一層のご協力をお願いします。本日までご参加された皆様のご健康を祈念して厚くお礼申し上げます。謝々！」

参加者の皆様、役員ならびに実行委員の皆様お疲れさまでした。



熊本日新聞掲載記事

平成27年(2015年)4月20日月曜日

熊 本 日 新 聞

太極拳 1500人が演舞 県支部設立30周年大会

NPO法人日本健康太極拳協会県支部(丸山民代支部長)の設立30周年記念大会が19日、熊本市中央区の市総合体育館であり、県内を中心に全国から約1500人の愛好家が集い、演舞を楽しんだ。太極拳「八段錦」を全員で舞った。



扇子を使った太極拳「太極功夫扇」を舞う参加者
＝熊本市中央区の市総合体育館

80歳以上の参加者144人による「不老拳」、赤い扇子を使った華やかな「太極功夫扇」も披露された。高齢者が椅子に座ったままできる「エニー・8タイチ」の紹介もあった。

(宮崎あずさ)